



同窓生のみなさんへ。お元気ですか？

本間 紀子



慈恵医大看護学科支部長を務めさせていただいております平成8年卒(一期生)の本間紀子です。

昨年の初めに日本でも広がりはじめた新型コロナウイルス感染症の流行がなかなか収まらないですね。看護職として、治療の最前線でコロナ棟勤務で奮闘している方を始め、日本各地の病院、診療所、保健所、地域、訪問看護、学校、企業など各方面で頑張っていることでしょう。また、育児や介護で忙しくしている方もいらっしゃるかと思います。旅行や帰省もできずに我慢の生活が続いている方も多いのではないのでしょうか。

一堂に会することが叶わない今、紙面で同窓生の活躍をご紹介したいと思い、看護学科支部通信第3弾を発行いたしました。卒業したばかりの同窓生にとって今後のキャリアを考える参考になればと思います。また、今年は初のオンライン開催によるホームカミングデーも開催します。いつもは遠方で移動時間を気にして二の足を踏んでいた皆さん！チャンスですよ！ぜひご参加ください！

2021年度

## 第6回看護学科ホームカミングデー・同窓会看護学科支部総会 キャリア支援委員会・同窓会看護学科支部共催

卒業生のキャリア支援として、第6回看護学科ホームカミングデー・支部総会をオンラインで開催致します。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響でホームカミングデーの開催を断念し、広報誌の配付に変更しましたが、今年はオンラインでのホームカミングデーを開催することいたしました。今年のテーマは「レジリエンスを高めよう—困難をしなやかに乗り越えよう—」です。また、Web上となりますが、同級生同士の集まりとして同期会も企画しています。是非、同級生に声をかけてみんなで集まり、楽しいひとときを共に過ごしましょう。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：2021年10月17日(日) 13:30～16:00(17:00までZoomは使用できます)

※当日、以下も予定しています。合わせてご参加ください。

▶ 同窓会看護学科支部総会 13:00～13:25 ▶ 専門の会(8領域) 11:30～12:50

Zoom

方法：参加はZoomによるオンライン開催

出欠席



<https://us02web.zoom.us/j/89506868064?pwd=TVRhc0NwRzdKMXNvV1pqRWVJSEJlQT09>  
ミーティング ID: 895 0686 8064 パスコード: 582389



参加者：看護学科卒業生全員

招待者：看護学科卒業生 2021年卒(26期生)、2020年卒(25期生)、2019年卒(24期生)、  
2018年(23期生)、卒後20年目(6期生)

## プログラム

13:30 ホームカミングデー開会 司会：基礎看護学 青木紀子

13:30～13:35(5分) 学長挨拶 松藤千弥 学長

13:35～13:50(15分) 看護学科の現在と展望 北素子 学科長

13:50～14:50(60分) I部 シンポジウム 司会：成人看護学 望月留加

シンポジスト：2期生 井上 智恵氏(済生会京都府病院・慢性期看護 CNS)

18期生 細貝 知世氏(千代田区訪問看護師・慈恵医大学院看護学専攻博士前期課程)

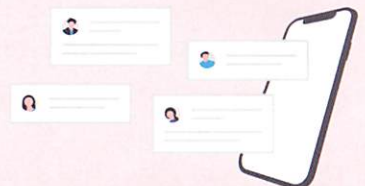
24期生 ウォン シェ ロサナ氏(本院 ICU)

14:50～14:55(5分) 大学院紹介 佐藤紀子 大学院看護学専攻長

14:55～15:20 休憩

15:20～16:00(40分) II部 同期会 司会：基礎看護学 佐竹澄子

16:00 閉会挨拶 キャリア支援委員会委員長 高橋衣







## 卒業生の現在 わたくしたちは2020年度 母校に戻ってまいりました



### 4期生 児玉 久仁子(在宅看護学 講師)

卒業後には、附属病院の外科病棟で勤務をし、その後は、民間の緩和ケア病棟で働きました。家族ケア・在宅ケアに関心を持ち、大学院へ進学し家族支援専門看護師の資格を取得し、2010年に附属病院に再就職しました。附属病院では、患者・家族内の意見の違いや医療者との葛藤など、家族にまつわる倫理的課題に多く関わってきました。今後は、より実践的な内容を教育現場に還元できるようにしていきたいと思っています。



### 16期生 太田 あゆ美(地域看護学 助教)

卒業後、エイズ病棟の看護師を経て、離島で5年間保健師をしました。その後、修士課程を修了し、現在に至ります。現場で様々な看護職と出会い、教育の重要性を実感するとともに、保健師活動で重要だと感じた包括的支援と多職種連携・協働は、慈恵の理念と共通する部分があると感じました。その理念の下、教育に携わり、間接的に社会や地域に、より良い保健施策や看護を提供できればと思います。また、研究を通して現場に還元することや、母校である大学と学生への貢献を目指します。



### 19期生 浅川 友祈子(母性看護学 助教)

大学の授業を通して助産師になりたいと思い、卒業後そのまま大学院に進学しました。修了後は総合周産期医療センターで助産師として働き、その後、もともと興味があった研究の道に進みました。大好きな臨床を一度離れてみたことは、今までの働いてきた環境や仕事への向き合い方など自分自身を俯瞰する良い機会となっています。今後は、助産師・教育者・研究者として様々な形で周産期医療に貢献していきたいです。



## 看護学科開設30周年記念式典・講演・祝賀会

看護学科開設30周年を記念し、記念式典、記念講演、祝賀会を開催致します。是非ご参加下さい。記念講演はイアン・ノーマン先生(King's College London 名誉教授)です。

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて、改めて招待状を送らせていただきます。

日時：2022年10月8日(土) 13時～16時30分



看護学科 公式 SNS  
ぜひフォローをお願いいたします



<https://twitter.com/JikeiunivKango>



[https://www.youtube.com/channel/UC-YawoDzFFqOf\\_sFr6400\\_A](https://www.youtube.com/channel/UC-YawoDzFFqOf_sFr6400_A)